

住之江インクルーシブ教育支援センター〈支援・研修〉

～ 基礎編・個別の教育支援計画の書き方 ～

初めて特別支援学級
(通級指導教室)
の担任を任されたけど…



初めて
「個別の教育支援計画」
を書かなきゃ…

どうしよう…

「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の役割や、必要性を基礎からお伝えします

「個別の教育支援計画」の役割

共通理解・引継ぎの重要性

「個別の教育支援計画」
障害のある子ども一人一人のニーズを正確に把握し、教育の観点から適切に対応していくという考えのもと、長期的な視点で乳幼児期から学校卒業後までを通して一貫して的確な教育的支援を行うことを目的とする。
また、この教育的支援は、教育のみならず、福祉、医療、労働等の様々な側面からの取組が必要であり、関係機関・関係部局の密接な連携協力を確保することが不可欠である。

文部科学省
HP

出典：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
「個別の教育支援計画」の策定に関する実践的研究 17項 (平成18年)

大阪市の「個別の教育支援計画」様式

長所を活かそう

本人や保護者の思いを大切に

主体的な社会参加への支援

他機関と連携しましょう

行動観察と情報収集

不登校の場合、保護者からの聞き取りを基に作成する部分が多くなります



A²アセスメントレーダーや、合理的配慮アイディアリストを活用すると…

初めてでも、支援や合理的配慮を書くことができます。

児童生徒理解・支援シート
個別の教育支援計画

合理的配慮

アイディアリストが無くて大丈夫です！
参考文献や他専門機関からのアドバイスも参考に